

令和8年度 食と健康フォーラム

～多職種での“災害時「食べる」連携研修会”～

被災後の地域住民の、特に要配慮者の健康を維持するためには、多職種での“「食べる」支援”を通じた栄養や衛生の確保は大切です。よりよい地域における連携に向けて、お互いの体制や特徴を知り、学び合う場となり、かつ、ネットワークが構築されていく場となりえる研修会を目指し開催いたします。

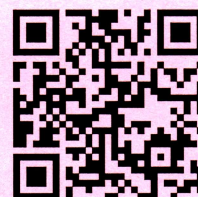
日時 令和8年8月2日(日) 10時～16時

場所 三重県歯科医師会館 (津市桜橋2丁目120番地の2)

<申込フォーム> <https://forms.gle/tWfh5qsCmx6ax36JA>

申込締切:6月22日(月)

募集定員 35名程度 / 参加費無料



※多職種の連携を目的としているためフォーム上では締め切られていなくても、職種によっては定員に達している場合もありますのでご了承ください。

- 事前に3時間程度の事前研修(オンデマンド動画)を修了することを参加要件としています(事前研修の詳細は参加者に直接ご連絡します。事前研修期間 7月10日から8月1日予定)。
- 災害支援の経験などは問いません。
- 主に、保健医療職や、介護福祉職の方を対象としていますが、災害時の生活や食事の支援に関わる方なども歓迎です。
- 各グループごとに多職種で組むため、職能ごとの人数枠を設定しており、申し込み後に調整が必要となる場合もあるかと思いますが、ご容赦ください。

主催 三重県・三重県歯科医師会

協力 日本災害医学会災害時「食べる」連携委員会

令和8年度 食と健康フォーラム 日程

2022年度より日本災害医学会に災害時「食べる」連携委員会が設置されました。地域保健の観点からの災害時要配慮者に対する“災害時「食べる」連携研修会(D-EATs)” 試行コースが、2024年度から各地で関係者とともに開催されています。今回の食と健康フォーラムはD-EATs 試行コースのプログラムで開催いたします。

	9:40 ~ 10:00	受付
講義 1	10:00 ~ 10:15	研修の目的・意義
	10:15 ~ 10:25	自己紹介
講義 2 演習	10:25 ~ 10:45	災害食演習(準備)
講義 3 演習	10:45 ~ 11:25	歯科からみた「食べる」評価／災害支援
講義 4 演習	11:25 ~ 12:05	栄養からみた「食べる」評価／災害支援
	12:05 ~ 13:05	昼食(災害食演習(実食))
演習	13:05 ~ 13:10	災害食演習(実食)まとめ
講義 5 演習	13:10 ~ 13:50	リハビリテーションからみた「食べる」評価／ICF 演習
講義 6 演習	13:50 ~ 14:35	災害時の「食べる」の多面的評価と連携
	14:35 ~ 14:45	休憩
総合質疑	14:45 ~ 14:55	総合質疑
	14:55 ~ 15:07	試験説明、試験
	15:07 ~ 15:10	試験解答・解説確認
意見交換	15:10 ~ 15:30	地域で多職種が連携して取り組む必要性と仕組みづくり
意見交換	15:30 ~ 15:50	各職能・組織における体制とこれから
	15:50 ~ 16:00	修了式、写真撮影

進行: 日本災害医学会災害時「食べる」連携委員会

【学習目標】

- (1) 災害保健医療に関する基礎的な知識を習得する
- (2) 災害時対応の体制や活動原則を理解する
- (3) 多職種の視点からの災害時の「食べる」アセスメントを理解し習得する
- (4) 災害時「食べる」対応原則の EAT(Eating assessment, Alimentation support, Transdisciplinary care) を理解し実践する
- (5) 被災者の心理や背景に配慮し尊厳を守ったアプローチができる
- (6) 被災地域内の「食べる」の確保に関わる情報収集と評価ができる
- (7) 地域の保健医療福祉連携会議のもとで他職種と連携できる

<お問合せ> 三重県歯科医師会事務局 (担当 辻)

〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2 TEL059-227-6488